

2024-2025 年度 国際ロータリー第2630地区 東海北陸道グループ
国際ロータリー会長 ステファニー A. アーチック (米国ペンシルバニア州)

例会日 : 毎月第2・第4水曜日

場 所 : 各務原市産業文化センター2階

住 所 : 各務原市那加桜町2-186

TEL <058>382-4649 FAX <058>382-4719

会 長 : 金武 峰之 幹 事 : 松久 茂彦

副会長 : 左高 洋 会 報 : 星川 俊輔

本日のプログラム ◎2025年5月21(水) 職場例会

場所:林本店

次回例会の予告 ◎2025年5月28(水) AG 例会

場所:各務原産業文化センター

出席委員会 会員総数 37 名 2024.7.1 現在

～ 地区補助金事業 (かかみがはら支援学校) ～

日時 : 令和7年5月14日 (水)

10:30～11:10

場所 : かかみがはら支援学校1階本の森

(西側カーペットコーナー)

参加者 :

◎かかみがはら支援学校より

高井校長先生、西藤教頭先生、熊崎小学部主事、

小学部職員5名、宮園図書支援員、

小学部6年児童9人

◎各務原ロータリークラブ

◎各務原市より

浅野市長、丹羽教育長、高井校長、教育総務課

◎司会進行 : 各務原市教育総務課 和田 様

会長挨拶



金武 峰之 会長

本日は浅野市長をはじめで、沢山の皆様の思いが繋がったこのかかみがはら支援学校開校のタイミングで、私どもロータリークラブから本を送らせていただ

けることに嬉しく思っております。本日贈らせていただいた本等々が、子どもたちの学びの必要になればと思っております。

【感謝状贈呈式】

(1) 開式

(2) 出席者紹介

(3) 新特別支援学校整備事業

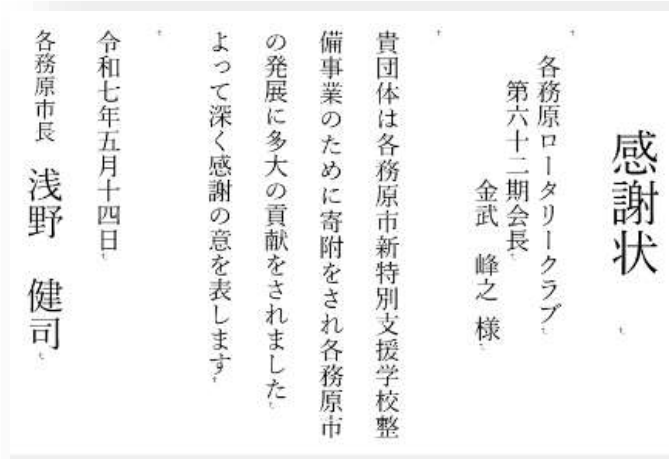
寄附に対する感謝状贈呈

◎寄附目録贈呈

◎感謝状贈呈



感謝状贈呈



ご挨拶



浅野 健司 市長

皆さん、改めましておはようございます。本日は各務原ロータリークラブから子どもたちに、学校教材という形でご寄付をいただきました。ちょうど1ヶ月前の4月11日に開校式、入学式を迎え、現在162名の子たちが通っていただいております。

送迎用の大きなバスもちょうど一番西に5台収容しております。子どもたちが楽しんで乗っていただける様ということで、今回ロータリークラブからご寄付をいただきました様に、市内あるいは市外企業さんからも多くのご寄付をいただき、購入させていただきました。各務原市内を5つの地域に分け送迎し、バスも5色に分けました。

蘇原地区は、イチョウ通りということから、黄色をあしらったイチョウの葉っぱ。

那加地区は、桜ということでピンク色のバスで桜の花びらのピンクの葉っぱ。

空博のある川島・稲羽地区は、宇宙をモチーフにした青色のバス。

そして鶴沼は、やはり人参ということでオレンジ色のバスに人参を。そして全てのバスに、ラララが付いて

おり、子どもたちが明日も学校へ行きたいと思える様な、そういった配慮を設計当初から申し入れいただいております。

また、今回いただきました教材につきましては、この本の森に収納させていただき、子どもたちが床に座っても、椅子に座っても安心して使用できるように。そして、なかなかこういった教材を手にする事がなかった子ども達も、教材を手にする事によって、いろいろな学びがそこからあります。まだまだスタートしたばかりです。日本で唯一の学校でありますので、現場の高井校長先生等々から、アドバイスやご要望をお聞きしながら、そして学校現場で、教育委員会新養成として頑張っていきたいと思っておりますが、やはりこの地域の方々にお世話になりながら、さらに飛躍させていきたいと思っておりますので、引き続きアドバイスをよろしくお願いいたします。

後ほど施設を見ていただきますが、特徴的なものといえますと南側にありますインクルーシブ遊具になります。小さなお子さまから誰もが違いを超えて楽しめる様な遊具になっており、地域の方々にも開放いたします。またひばり喫茶では、子どもたちが作ったものを提供させていただきますので、お時間がありましたら、お顔を出していただければと思います。

本当にいつも、今回のみならず多大なるご貢献をいただいておりますことに、改めて感謝を申し上げ、お礼の言葉とさせていただきます。



【読み聞かせの会】

(1) はじめのあいさつ

(2) 読み聞かせ

① さんびきのこぶた

宮園 花菜 様 (かかみがはら支援学校図書支援員)

② おおきなかぶ

佐藤 千佳 君 (各務原ロータリークラブ会員)

(3) お礼のことば

(4) おわりのあいさつ



各務原市HP掲載

検索

ページ番号1024/07 更新日 令和7年4月

印刷 大きな文字で印刷

各務原ロータリークラブが、市にパネルシアターなどの学習用教材を寄附。浅野市長が感謝状を贈呈しました。

子どもたちが楽しく学べる教材を



今回の寄附は、各務原ロータリークラブからの申し出によるもので、パネルシアターや人形絵本など71セットが寄附されました。市は、寄附いただいた教材一式を、かかみがはら支援学校の備品として活用していく予定です。

この日、同クラブの金直輝之・会長らが、かかみがはら支援学校を訪問。金会長は、「たくさんの人の思いが詰まったこの学校に、寄附できることをうれしく思います。子どもたちの学習の一助となれば」との言葉とともに、寄附品を手渡しました。浅野市長は、「心温まるご寄附をいただきありがとうございます。かかみがはら支援学校はまだスタートしたばかりですが、明日も来にいと見えるような学校を目指して、さらに発展していきたい」と、お礼の言葉を述べました。

